

本校の教育（令和6年度）

【設置目的】

- 「本校は海外に長期在留した後、本邦に帰国する海外勤務者等の子女に対し、帰国してから適応できる学力の維持、増進を図るために、日本語による教育をすることを主たる目的とする。」～校則第2条（目的）より
- ・帰国後、年齢相応の該当学年に編入できるように、基礎的・基本的な学力を身につけること。
 - ・帰国後の学校生活に適応できるように、日本的規範や行動様式に慣れさせること。

【教育目標】

『夢に向かって、自ら考え行動し、心豊かで新たな社会を切り拓くグローバル人材の育成を図る。』
学習者起点の教育「すべては子どもたちの笑顔のために。夢の実現のために。」

- ・夢（目標）に向かい、自ら学び（知識・技能）、考え、正しく判断し（思考力・判断力・表現力等）、豊かな人生を切り開くことができる（学びに向かう力・人間性）園児児童生徒の育成
- ・学年に応じた基礎的・基本的な学力を身につけた園児児童生徒の育成（「書く力」、「読む力」の育成）
- ・礼儀正しく、思いやりがあり、協働の精神を身につけた児童生徒の育成（仲間づくりの推進）
- ・日本文化を身につけると共に、様々な国の文化も尊重する心豊かな国際性を身につけた園児児童生徒の育成

【教育基本方針】「楽しい学校・わかる授業」

（重点指導事項「書く力」、「読む力」の育成）

- ・基礎的な教科指導を通して、日本語（国語）能力の習得、保持、向上（伸長）のための教育を行う。
- ・知識と技能を身につけ、思考力、判断力、表現力（問題解決力）の伸長を図る教育を行う。
- ・自ら進んで学習に取り組み、豊かな人間性と協働の精神を身につけた園児児童生徒の育成を行う。
- ・日本の学校教育のあり方を知り、基本的な生活・学習習慣を培うことができるような指導を行う。

【学校経営方針】「楽しい学校・わかる授業」

- ・学校教育目標の具現化に努める。（重点指導事項「書く力」、「読む力」の育成）
- ・園児児童生徒、保護者、教職員の相互理解と信頼によって明るく活気に満ちた学校を創造する。
- ・研修や授業研究を通して全教職員の資質向上を図り、変化を続ける社会に適応した指導力の向上を図る。
- ・教育環境の整備、設備・備品の充実に努める。

【めざす学校像】

<楽しい学校・わかる授業>

- ・子どもたちが、補習校での日々の学習が分かり、学校の諸活動を楽しく送ることができる学校

<グローバル人材の育成>

- ・各自が夢をもち、自己実現のために「生きる力」を高められ、世界で新しい価値を創造するグローバル人材を輩出する学校

<道徳性の涵養>

- ・基本的な生活様式が身に付き、善悪の判断力や相互理解の心が育まれ、規律ある学校生活を送れる学校

<教育施設・設備の充実>

- ・教材教具、教育機器と図書館施設が充実している学校

【めざす子ども像】

<楽しい学校・わかる授業>

- ・自ら進んで意欲的・主体的に学習し、各教科の内容を深く理解した子ども
- <夢・目標を持ち、問題解決をする>
～夢に向かい、自ら学び、考え、正しく判断し、より良く行動できる子ども～
 - ・粘り強く学習に取り組み、多様な考えで課題を解決する子ども

<自ら考え行動する>

- ・笑顔で元気に挨拶のできる子ども
- ・学校のきまりを守る子ども

<協働の精神に満ち、正しく行動する>

- ・他者を尊重し協力（協働）できる子ども（仲間づくりの推進）

<感謝の心>

- ・支えてくれる人や自然やものに感謝できる子ども

【めざす教師像】

<楽しい学校・わかる授業>

- ・教育に対する深い見識を持ち、子どもたちが分かる授業を行う教師
- ・子どもを中心に捉え、情熱と愛情を持ち、子どもとともに楽しい学校の諸活動を創造する教師

<自らも成長する教師>

- ・新たな教育課題に取り組み、研究と修養を重ねることで授業改善に努める創造性豊かな教師
- ・確かな人権感覚を持った教師

<信頼される教師>

- ・教師としての使命感を持ち、子ども・保護者から信頼される教師